

緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

NO. 80 2021年4月23日 JR東労組

夏季手当へ向けたたたかいを職場からつくり出そう！ No.4

JR西日本は4月21日、同年6月から飲食店やホテルなどグループ外の企業に社員を出向させると明らかにしました。



運転士を含む全社員が対象で、新型コロナウイルス流行で旅客が大幅に減少しており、**余剰人員の雇用確保を図る**と報道されています。



もう「**私には関係ない**」では済まされません！

夏季手当も雇用の確保も会社と団体交渉ができるのは、労働組合だけです。今こそ、JR東労組への結集を呼びかけ、雇用の確保と労働条件の維持・向上のたたかいをつくり出さなくてはなりません！

ある職場のJR東労組への再加入者がこのように語っています。

社友会の代表に「休業指定なんて聞いていない。嫌です」と話したら、「**社友会は反対の意見とかを聞くところではないから**」と言われた。反対の意見だけでなく、賛成の意見も受け付けない。その組織って必要あるのかと感じた。

注目!



労働条件の低下、雇用不安の中、社友会では自分や仲間を守れない！

今こそ、JR東労組の必要性を語り、組織の拡大を行い、雇用確保と労働条件の維持・向上のため、組織力を強化しよう